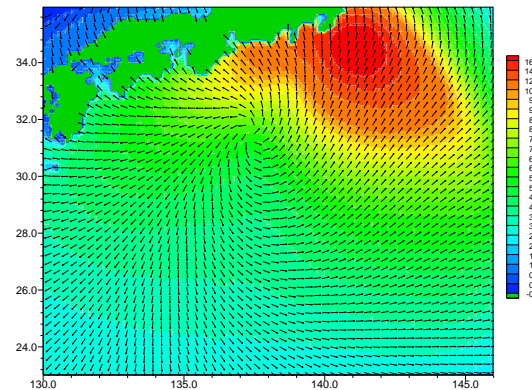
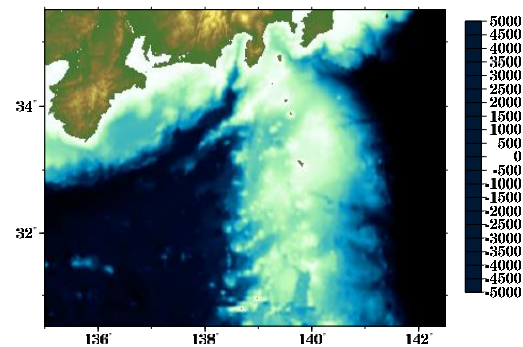
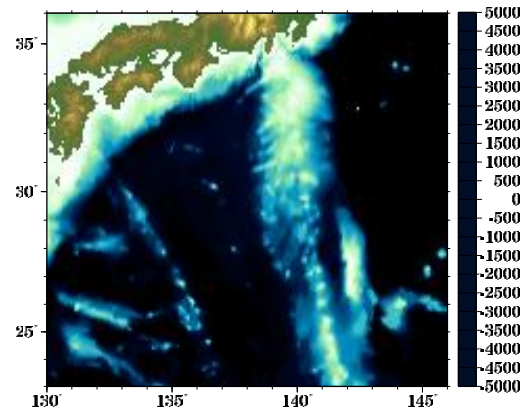


波浪推算 (SWAN、WAVEWATCH III <WW3>、WAM モデル)

各計算領域の地形分布および波高・波向分布



■ 適用分野および特徴

- 第3世代波浪推算モデル (SWAN、WAVEWATCH III <WW3>、WAM モデル)
- 波浪作用密度スペクトル(作用密度平衡方程式)
- 直交座標(SWAN)/球面座標
- 1方向ネスティング可能
- 峡領域計算が可能(SWAN)

【物理過程】

- 波の伝播
- 海底地形及び流れによる波の屈折
- 浅水変形
- 風によるエネルギー入力
- 白波砕波理論によるエネルギー消散
- 海底摩擦によるエネルギー消散
- 浅水砕波によるエネルギー散逸(SWN)
- 4波(SWAN)/3波共鳴非線形相互作用によるエネルギー輸送

- 入力条件：海上 10m風、水深データ (※流れ、水位の平面データ(SWAN))